

令和7年11月18日

令和7年度第3回福知山市上下水道事業経営審議会

令和6年度水道事業会計・ 下水道事業会計決算について

(経営戦略と令和6年度決算の比較)

上下水道部 経営総務課

目次

①令和6年度水道事業会計決算について

②令和6年度下水道事業会計決算について

①令和6年度水道事業会計決算について

事業環境

	決算	経営戦略	増減	
給水人口(人)	73,748	74,500	△752	99.0%
水需要(m ³ /日)	24,375	24,583	△208	99.2%
料金収入(百万円)	1,628	1,634	△6	99.6%

水道事業経営戦略 水8～9ページ

給水人口は、減少傾向にある。

業務用における水需要が減少したため、料金収入についても、
経営戦略を下回った。

(経営戦略：745.03m³／件 → R6決算：730.95 m³／件 △14.08 m³／件)

①令和6年度水道事業会計決算について

投資・財政計画

(単位:千円)

	決算	経営戦略	増減	
年間投資額	1,045,157	1,259,370	△214,213	83.0%
借入残高	9,964,774	10,244,473	△279,699	97.3%
繰入金	378,763	442,389	△63,626	85.6%

水道事業経営戦略 水11～12ページ

- ・年間投資額=建設改良費（管路や施設を拡張・更新する費用）
令和6年度年間投資額：経営戦略 12.59億円 ⇒ 決算 10.45億円
- ・借入残高は年間投資額の減少に伴い減少
- ・繰入金は電気料金高騰に対する繰入金の減少等に伴い減少

①令和6年度水道事業会計決算について

～収益的収支（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
収益的収入	2,176,346千円	2,217,489千円	△41,143千円	98.1%
収益的支出	2,102,060千円	2,178,078千円	△76,018千円	96.5%
当年度純利益	74,286千円	39,411千円	34,875千円	188.5%

収益的収入 2,176,346千円 – 収益的支出 2,102,060千円
= 当年度純利益 74,286千円

動力費の減少や修繕費のうち管路や施設の緊急修繕に係る予算執行の減少等により、
当年度純利益が74,286千円となり、経営戦略を34,875千円上回った。

令和7年度以降も引き続き、料金収入等の減少や物価高の影響等が想定される。

①令和6年度水道事業会計決算について

～主な収益的収入（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
料金収入	1,627,570千円	1,634,402千円	△6,832千円	99.6%
補助金	150,182千円	189,188千円	△39,006千円	79.4%

・料金収入

給水人口の減少及び業務用における1件当たりの使用水量の減少

(経営戦略：74,500人 → R6決算：73,748人 △752人)

(経営戦略：745.03m³／件 → R6決算：730.95 m³／件 △14.08 m³／件)

・補助金

経営戦略策定時に見込んでいなかった国から電力会社への補助により動力費が減少したことに伴って電気料金高騰に対する繰入が減少

①令和6年度水道事業会計決算について

～主な収益的支出（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
動力費	164,127千円	193,805千円	△29,678千円	84.7%
修繕費	14,309千円	51,395千円	△37,086千円	27.8%

- **動力費**

経営戦略策定時に見込んでいなかった国から電力会社への補助により減少

- **修繕費**

施設修繕の多くを包括的民間委託の範囲内で実施したことによる、管路や施設の緊急修繕に係る予算執行の減少

①令和6年度水道事業会計決算について

～資本的収支（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
資本的収入	1,161,161千円	1,315,611千円	△154,450千円	88.3%
資本的支出	1,918,768千円	2,132,981千円	△214,213千円	90.0%
不足する額	757,607千円	817,370千円	△59,763千円	92.7%

資本的収入 1,161,161千円 – 資本的支出 1,918,768千円 =
不足する額 757,607千円

工事の繰り越しにより建設改良費が減少し、収入・費用ともに減少となった。

①令和6年度水道事業会計決算について

～主な資本的収入（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
企業債	817,300千円	791,900千円	25,400千円	103.2%
工事負担金	50,502千円	113,810千円	△63,308千円	44.4%

・企業債

建設改良費に占める企業債の割合を増加させたことに伴い、増加
建設改良費（職員給与費を除く）の81.7%を借り入れ
【経営戦略における借入目標：70%】

・工事負担金

国府関連の随伴工事の減少に伴い、減少
例）弘法川河川改修工事に伴う配水支管移設工事

①令和6年度水道事業会計決算について

～主な資本的支出（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
建設改良費	1,045,157千円	1,259,370千円	△214,213千円	83.0%

・建設改良費

令和7年度への繰越や国府関連の随伴工事の減少に伴い、減少

令和7年度への繰越予算額 406,790千円

例) 繰越工事・・堀山第3配水系統 送配水管布設替工事

随伴工事・・国道9号配水支管移設工事

②令和6年度下水道事業会計決算について

事業環境

	決算	経営戦略	増減	
行政区域内人口(人)	74,009	74,352	△343	99.5%
使用料(百万円)	1,889	1,892	△3	99.8%

下水道事業経営戦略 下21ページ

行政区域内人口は、減少傾向にある。

令和6年度の使用料については、家事用の使用水量が減少したことにより、経営戦略を下回った。

②令和6年度下水道事業会計決算について

投資・財政計画

(単位:千円)

	決算	経営戦略	増減	
年間投資額	3,139,799	3,776,152	△636,353	83.1%
借入残高	20,600,292	21,888,683	△1,288,391	94.1%
繰入金	1,649,688	1,677,341	△27,653	98.4%

下水道事業経営戦略 下25～28ページ

- ・年間投資額=建設改良費（管渠や施設を拡張・更新する費用）
令和6年度年間投資額：経営戦略 37.76億円 ⇒ 決算 31.40億円
- ・借入残高は年間投資額の減少に伴い、減少
- ・繰入金は分流式下水道に要する経費等の減少に伴い、減少

②令和6年度下水道事業会計決算について ～収益的収支（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
収益的収入	4,747,940千円	4,756,321千円	△8,381千円	99.8%
収益的支出	4,403,380千円	4,542,860千円	△139,480千円	96.9%
当年度純利益	344,560千円	213,461千円	131,099千円	161.4%

収益的収入 4,747,940千円 – 収益的支出 4,403,380千円
= 当年度純利益 344,560千円

令和7年度以降も引き続き、料金収入等の減少や物価高の影響等が想定される。

②令和6年度下水道事業会計決算について ～主な収益的収入（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
その他(営業収益)	594,246千円	545,312千円	48,934千円	109.0%
他会計補助金	951,322千円	992,728千円	△41,406千円	95.8%
長期前受金戻入	1,306,313千円	1,322,670千円	△16,357千円	98.8%

- ・ **その他（営業収益）**
雨水処理負担金について、労務単価の上昇や物価の高騰により、施設の維持管理業務をはじめとした雨水処理に係る経費が増加したことに伴い、増加
- ・ **他会計補助金**
繰入金の基準項目「分流式下水道に要する経費」について、制度改定により算定額が減少したことに伴って、繰入金が減少
- ・ **長期前受金戻入**
令和5年度の建設改良費が見込みより減少したことに伴い、減価償却費とともに減少

②令和6年度下水道事業会計決算について

～主な収益的支出（税抜）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
動力費	270,641千円	301,612千円	△30,971千円	89.7%
修繕費	162,064千円	190,032千円	△27,968千円	85.3%

- ・ **動力費**

経営戦略策定時に見込んでいなかった国から電力会社への補助により減少

- ・ **修繕費**

マンホール用水中ポンプ等の出庫に伴う予算執行が予算より少なかったことや、入札残等により減少

②令和6年度下水道事業会計決算について ～資本的収支（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
資本的収入	3,374,200千円	3,899,284千円	△525,084千円	86.5%
資本的支出	4,902,016千円	5,532,076千円	△630,060千円	88.6%
不足する額	1,527,816千円	1,632,792千円	△104,976千円	93.6%

資本的収入 3,374,200千円 – 資本的支出 4,902,016千円 =
不足する額 1,527,816千円

工事の繰り越しにより建設改良費が減少したことで、
費用とともに収入も減少となった。

②令和6年度下水道事業会計決算について ～主な資本的収入（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
企業債	1,846,300千円	2,114,500千円	△268,200千円	87.3%
国府補助金	1,366,532千円	1,550,492千円	△183,960千円	88.1%

・企業債

令和6年度から令和7年度へ建設改良費を繰り越したことで減少

令和7年度への繰越額 1,844,700千円

・国府補助金

令和6年度から令和7年度へ補助事業を繰り越したことで減少

令和7年度への繰越額 1,747,210千円

②令和6年度下水道事業会計決算について ～主な資本的支出（税込）～

	決算数値	経営戦略数値	増減	増減率
建設改良費	3,139,799千円	3,776,152千円	△636,353千円	83.1%

▪ 建設改良費

令和6年度から令和7年度への工事の繰り越しや
国府関連の随伴工事の減少により減少

令和7年度への繰越予算額 3,709,417千円

例) 繰越工事・・福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業
随伴工事・・マンホール鉄蓋更新ほか工事（国・府・市他工事関連）



ご清聴ありがとうございました

福知山市上下水道部 経営総務課